

コロナ時代と憲法を考える 2020 秋のつどい

小森陽一さん

講演会

(9条の会事務局長・東京大学名誉教授)

コロナ・危機の時代に考える 文学と日本国憲法

「(学術会議) 会員推薦リストは見ていない」が「総合的俯瞰的に判断」という菅首相。「(参加者を) 募りはしたが募集ではない」との安倍前首相「さくらを見る会」答弁と重なります。戦争法制のための内閣法制局長官「すげ替え」に始まる人事での官僚支配、そして検察も裁判所もマスコミ、情報、大学も、すべてを支配しようという政権の暴走です。

「知」と学問の世界にまで支配を及ぼそうという圧政が行き着く先は?

貧困と格差が広がる一方、詐欺のような言説がまかり通る「ポスト真実」の時代を読み解き、変える~職場、地域、学園での草の根の対話と運動が待ったなしです。

9条改憲発議・「戦争する国」づくりの息の根を止める全国緊急署名を訴えます。
*新型コロナウイルス感染拡大の場合、中止もあり得ます。その際はご了承願います。
*感染防止のため、参加はホール定員(320人)の半数とし「事前申し込み」登録制とします。受付開始は10月20日。右記コードからのメールか裏面の申し込み用紙でのFAXでの申し込みを先着順で受け付けます。定員になり次第「締め切り」となります。

*なお熱のある方は参加をお控えください。来場の際は手指消毒、マスク着用にご協力をお願いします。

●北海道憲法共同センター ●北海道憲法会議

(札幌市中央区大通西 12 道高校教職員センター 3F ☎011-252-7475 FAX011-252-7483)

協賛: 各地域憲法共同センター・地域・職場「9条の会」ほか



11月14日(土)
18:30 開会
札幌エルプラザ
3Fホール(北8西3)
●会場費お一人 500円

love9hokkaido@gmail.com
love9hokkaido@gmail.com